

広報 いちのせき

平成22年 4.15 No.110

主な内容

- 岩手・宮城内陸地震からの復興この2年……P 2～3
- 22年度予算……………P 4～8
- 暮らしの情報……………P 12～15

まずは地域で、それから周りに
自分たちのペースで
米粉のおやつを広めていきたい



米粉を活用した製品開発
を手がけるグループのリーダー

小山麗子さん

長年、食に関心を持って取り組む。岩手県食の匠。農事組合法人おくたま農産加工販売部長。千厩町奥玉。60歳



File 22

日本人の主食である米。その消費量が年々減っている中、これまで小麦粉で作られていた製品への米粉活用が注目されています。

平成19年3月に設立された農事組合法人おくたま農産(組合員数339人)は、基盤整備区域内の9割以上を利用権設定し、水田174畝を耕作。同法人は加工素材としての米に着目し、市の地域おこし事業の助成を受けて米粉活用プロジェクトに取り組んでいます。加工販売部員が試作したパンや菓子を地域住民や農業関係者が試食を重ね、将来の商品化を目指しています。

「多くを輸入に頼る小麦粉と違い、米ならば自給できるし、小麦アレルギーの人でも安心して食べられる。何より、おやつやパンがおいしくできる」と素材としての米粉の可能性に魅せられた、加工販売部長の小山麗子さん。がんばり、シフォンケーキ、ロールパンなどのレシピは部員が持ち寄り試作して改良。「試作はコミュニケーション。商品化は目指すけれど、急がない。この機会に、地域で食に関する技の継承を行っていきたい」と自分たちのペースを大切にします。

「米粉のおやつをまず地域の子供たちや高齢者に食べてほしい」と小山さん。結婚以来、子供のためのおやつ作りに始まり、おいしくて安全な食を求めて取り組んできました。身近なことを大切にして、徐々に周りに広がることを期待する小山さんは、仲間の女性たちとゆっくり、着実に進もうとしています。

「完全復興」を全国に発信

本市西部を震源とする岩手・宮城内陸地震が発生して、6月で2年が経過します。市は、被災者への生活再建支援を継続するとともに、本年を震災からの完全復興の年と位置づけて、真湯・須川間ウォーキング、国道342号再開通記念行事など、関係機関と連携して、さまざまな事業に取り組めます。本号では、22年度に行う完全復興に向けた各種事業の概要をお知らせするとともに復興に向けて取り組む人たちを紹介いたします。



中央を横切るのが20年11月開通した国道342号祭時大橋仮橋。その傍らで、新設する橋の工事が盛んに進められています

国道342号真湯〜須川間の開通は5月30日。この日の前後を中心に、関係機関と連携しながら関連イベントを秋まで継続して行います。開通日前日の5月29日には、復旧工事が完了した開通前の国道342号真湯ゲートから須川温泉間をウォーキングやマラソンでたどる二つのイベントを実施。

国道が開通する5月30日には、道路管理者の岩手県が開通記念行事を行うとともに、市や商工会議所、観光協会が組織した実行委員会が祝賀会を開催。6月26日から一泊二日で国道342号再開通記念登山を実施します。そのほか、開通日から11月ご

ろまで▽国道342号開通記念産直市▽本寺地区での産直342円セール▽震災復興地・骨寺村訪問受け入れ▽一関温泉郷協議会加入施設宿泊者への地元農産品プレゼント▽クーポン券付きチラシの配布などを行っていきます。

国道342号真湯・須川間ウォーキング

ウオーキングの総距離は約9・5km。参加者342人を一般公募します(詳細は広報4月1

■申込方法：希望者は、住所、氏名、電話番号を明記し、「はがき」またはファクスFAX②8800で

申し込み※申し込み者が多数の場合は抽選
■受付期限：5月7日(金)※必着

―これまでを振り返って、温泉施設の被害や風評被害から立ち直るために行ってきたことや、お客さんからの支援でうれしかったことは何ですか。

一関温泉郷では、須川高原温泉とかみくら温泉で大きな被害があったものの、それ以外はほとんど被害がありませんでした。しかし風評被害により、入り込み客数は一時、例年の3分の1に落ち込むこと。風評被害は市内だけでなく、県全体に及びました。

20年8月、岩手の元気な姿をアピールしようと当時の浅井市



雪の中、開業を準備する須川高原温泉

長ささんと一緒に東京銀座の岩手銀河プラザに赴き、安全さを訴えました。テレビ各社で報道されたことでさまざまな皆さんに励ましを受け、大変うれしく思いました。

須川高原温泉は壊滅的な被害を受けましたが、なんと同年7月中に営業を再開。国道の通

お客さんを迎えようとしていますか。

思いがけず早い開通に、工事関係者の皆さんに大変感謝しています。

道路の復旧は進んでいます。一方で山腹はまだまだ傷跡が生々しく残っています。これまで当地を応援いただいた

復興への期待 ― 一関温泉郷協議会理事長 稲垣智雄さん 応援いただいた皆さんに今の姿見てほしい



行止めにより一関側から行けなため、一ノ関駅から北上、秋田経由でバス送迎を行っています。

バス運行に苦勞はあるものの、毎年の湯治を楽しみにしている遠方からのお客様が変わらずに訪れ、従業員たちは、大変うれしい思いをしたと聞いています。

―真湯、須川間の国道342号が再開通する今年、どのように

た全国の皆さんに、復興に向けて頑張っている姿、そして傷跡を通して自然災害の恐ろしさを含めて、見ていただきたい。温泉郷総出で迎える準備を進めているところです。

矢びつダムに接する瑞泉閣、山あいの野趣あふれるかみくら、高原の大自然と全国でもまれな強酸性の泉質を誇る須川高原温泉と、多様性に富んでいます。

この機会に、市民の皆さんにも改めて地元の温泉の魅力を体験していただければと願っています。

日号に掲載、受付期限は4月30日。
◎問い合わせ先：教育委員会 体育課 ☎6596

国道342号真湯・須川間リレーマラソン

市内7地域から選出された7チームと、近隣市町村などからの招待チームによるリレーマラソンを5月29日に開催します(一般参加は募集しません)。
国道342号真湯ゲートをスタートし、ゴールの須川高原温泉まで約15kmを1チーム5人のランナーがリレー方式で走り、須川高原温泉前広場でウォーキング参加者と合流。完全復興を祝います。

◎問い合わせ先：教育委員会 体育課 ☎6596

国道342号真湯〜須川間 開通祝賀会 一般参加者募集

復旧に携わった人々や多くの支援に感謝し、関係者と住民がともに喜び合い、復興への思いを新たにすため開催します。
■日時：5月30日(土)14時〜16時
■会場：矢びつ温泉瑞泉閣
■募集人員：20人
■会費：4000円

◎申し込み・問い合わせ先：本庁建設課計画係

国道342号開通記念 産直市

市と厳美産直協議会が連携して行います。

1よかつたね！ 厳美街道産直市
5月30日、道の駅厳美溪で1回目の集合イベントを実施し、11月まで、月1回ずつ行います。

2 厳美街道産直スタンラリー
5月30日から11月まで、会員の産直を回るスタンラリーを行い、2カ月に1回ずつ抽選で地場産品を呈呈します。

◎問い合わせ先：本庁農政課 ☎8427

震災復興地 骨寺村荘園 訪問者受け入れ

6月から5回に分けて、骨寺村荘園遺跡と祭時大橋を見学するツアーを実施します。

■見学先例：駒形根神社、骨寺村荘園遺跡休憩所、祭時大橋、須川高原温泉、ブルーベリーハウス、道の駅厳美溪など

◎問い合わせ先：本庁骨寺荘園室骨寺総務係



平成22年度 予算

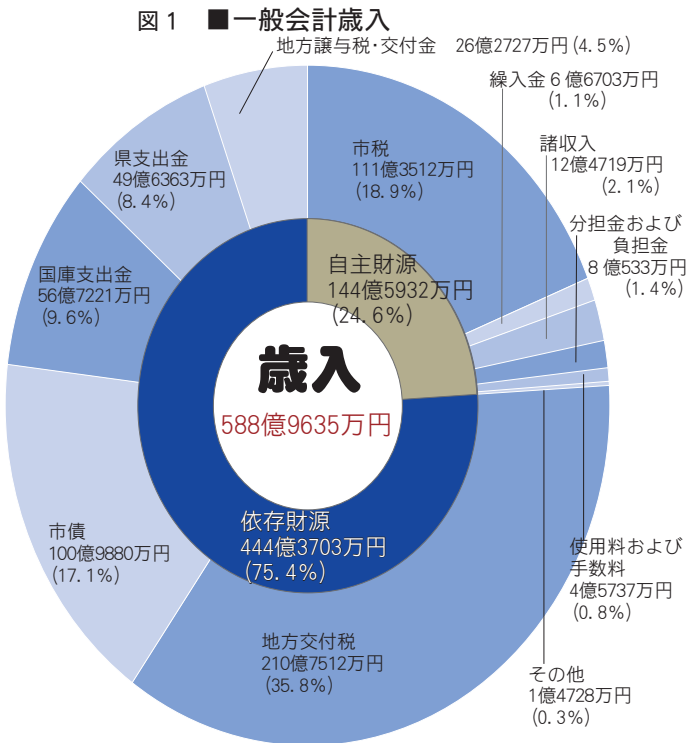
『守りを固めて踏み出す予算』に588億円

平成22年度の市政がスタートしました。一般会計予算の総額は588億9635万円。21年度と比較して4.6%の増、経済・雇用対策を重点に、合併後、最大規模の予算です。本号では、22年度予算のあらましをお知らせします。

予算の概要

本市の財政状況は、景気低迷

の影響による法人市民税の大幅な落ち込みが見込まれるなど、依然として厳しい状況にあり、



歳入の多くを地方交付税(※1)が占める財政構造になっています。そのため、国および景気の動向に大きく影響を受ける財政運営が続いています。

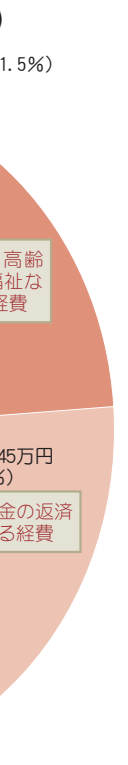
このような中、22年度予算は、雇用対策など直面する課題の解決と市民生活における安全安心の確保に全力を注ぎ、その上でさらなる地域の発展に取り組み「守りを固めて踏み出す予算」とし、次の重点施策を明確に位置付けて編成しました。

- 1 「中東北」の拠点都市一関の形成
- 2 雇用対策
- 3 企業育成
- 4 産業振興
- 5 教育・人材育成
- 6 保健・福祉・医療の連携強化
- 7 地域コミュニティの自立支援
- 8 環境対策
- 9 岩手・宮城内陸地震からの復興と教訓を生かしたまちづくり
- 10 平泉文化遺産の世界遺産登録に向けた支援

表1 ■22年度予算の規模

会計名	当初予算額	21年度比増減率(%)
一般会計	588億9635万円	4.6
国民健康保険	127億1833万円	2.9
老人保健	1067万円	▲33.6
後期高齢者医療	10億4405万円	2.2
介護サービス事業	3943万円	▲1.6
土地取得事業	353万円	▲1.7
金沢財産区	1028万円	▲0.4
都市施設等管理	8710万円	▲0.2
工業団地整備事業	3760万円	87.2
市営バス事業	1億4230万円	▲8.3
簡易水道事業	22億1424万円	▲2.3
下水道事業	36億1833万円	▲10.8
農業集落排水事業	3億196万円	▲3.2
浄化槽事業	1億7714万円	2.5
物品調達	3407万円	1.2
水道事業会計	25億9419万円	▲30.3
合計	819億2957万円	1.7

また、厳しい経済・雇用情勢から、国の緊急雇用創出事業や地域活性化・きめ細かな臨時交付金などの活用により、雇用の創出、確保に努めるとともに、後年度計画事業の大規模な前倒しを行い、21年度、22年度を通じた大規模な経済対策を実施します。これらの経済対策事業、雇用対策事業の実施により、1045人の雇用が維持・創出されるものと見込んでいます。



経費節減の取り組み

1 行財政改革の推進
行政改革大綱および集中改革プランを踏まえ、すべての事務事業見直しを行い、4億57718万円を削減しました。

2 職員の削減：退職者不補充など22人の減

3 経費の節減合理化など財政の健全化：内部事務費の削減、経費の見直しなど

4 公共施設の管理運営見直し：指定管理者制度の導入2件、施設の廃止2件

5 公債費負担の軽減：将来の住民負担を考慮し、市債の繰り上げ償還を行い、後年度の利子負担を1787万円軽減します。

加入者や利用者が負担する特定の収入で経費を賄う14の特別会計、経費を水道料金による収益で賄う水道事業会計の3つに区分されます。

一般会計の予算額は、588億9635万円、前年度当初予算額と比べて25億9361万円(4.6%)の増加となりました。予算額が増加したのは、経済対策や子ども手当などによるものです。



市の会計と予算総額

市の予算は、市の基本的な事務や事業を行う一般会計、国民健康保険や下水道事業のように

2 財源の確保
市税などの収納率向上の取り組み強化や遊休資産などの売却を行い、自主財源の確保に努めます。また、23年度から税外の保育料などについてもコンビニエンスストアで納付できるよう、システム改修などの必要な準備を行います。

一般会計歳入の内訳

歳入のうち自主財源(※2)である市税収入は、厳しい経済情

特別会計は、国民健康保険特別会計が、保険給付費の増により、3億5387万円(2.9%)の増加となり、下水道事業特別会計が、21年度までに行った市債の繰り上げ償還による公債費の減などにより4億3815万円(10.8%)減少しました。

また、水道事業会計は、21年度までに行った企業債の借り換えなどにより11億2568万円(30.3%)減少しました。

一般会計、特別会計、水道事業会計の全会計での予算総額は819億2957万円、13億4680万円(1.7%)増加しました。

用語の解説

※1 地方交付税：全国市町村の行政サービスが一定水準になるように、国から配分されるお金

※2 自主財源：市税や使用料など、市が自主的に収入することが出来る財源

※3 依存財源：地方交付税、国・県支出金など、国や県から交付される財源や市債など

※4 臨時財政対策債：地方交付税の代替として借り入れ、償還金の全額が後年度に国から交付される借金

※5 目的別経費：経費を行政的性質を基準として分類したもの

※6 性質別経費：経費を経済的性質を基準として分類したもの

※7 投資的経費：道路、学校の建設など、社会資本の整備や災害復旧に要する経費

※8 義務的経費：人件費、職員給与、議員報酬など、扶助費(社会保障制度の一環として、生活困窮者、児童、老人、障がい者などを援助する経費、公債費(市の借金)の償還金を合計したもので、その支出が義務づけられ、任意に削減できない経費

平成22年度は、このような事業にお金を使います。

経済対策 (後年度計画事業の前倒しなど約30億9560万円)

事業の項目	予算額 (万円)	事業の項目	予算額 (万円)
▶庁舎設備の修繕	3100	▶公園施設の改修等	3200
▶遊休施設の解体	1億6260	▶市営住宅のデジタル放送対応改修	2000
▶岩手県南技術研究センター機器整備補助	1500	▶消防防災拠点施設の改築、改築設計	2960
▶研究開発プラザの増築	3850	▶救急資機材・消防車両の更新	1億1730
▶工業団地送水施設の改修	1870	▶小中学校の修繕等	1億1600
▶歩道設置、観光散策路の安全対策	5000	▶小中学校・図書館の図書購入	3000
▶道路維持補修	11億3440	▶小中学校校舎・屋体の耐震改修実施設計	1350
▶生活道路や橋梁等の改良、舗装	9億8790	▶スクールバスの更新	4000
▶河川や水路の改修	1億5500	▶公民館など社会教育施設等の改修・修繕・備品更新	6280
		▶その他公共施設の修繕・環境整備、備品購入等	4130

10の重点施策ごとの主な事業の紹介

「中東北」の拠点都市一関の形成

事業名	予算額 (万円)	内容
1. 広域的な幹線道路網の整備	10億8352	流通団地金沢線・清水原一関線、真滝中央線、宿外山線等
2. 交通結節点となる幹線道路網の整備	6億 337	駅前前堀線、下之橋
3. 広域的連携事業	170	伊達広域観光推進協議会負担金、黄金王国推進委員会負担金
4. 藤沢町との合併の推進	753	一関市・藤沢町合併協議会負担金

雇用対策

1. 緊急雇用創出事業	2億9277	市道環境整備など39事業
2. ふるさと雇用再生特別基金事業	1億1247	介護保険事業所人材確保支援など18事業
3. 新規高卒者ふるさと就職支援事業補助金	1600	新規高卒者の地元就職と定着を図るため、新規高卒者を採用した雇用主に研修の実施等人材育成費用として20万円を助成
4. 就業支援	804	若年者就業支援相談、地域職業相談室、新規学卒者・求職者研修、求職者就職支援職業訓練事業補助金

企業育成

1. 地域企業の技術力・経営力強化の取り組みに対する支援	3934	技能・技術等資格取得支援事業、人材育成事業費補助金、地域企業経営強化支援事業費補助金、岩手県南技術研究センター機器整備補助金
2. 地域企業の連携促進	331	取引支援促進事業費補助金、企業ネットワーク推進事業、地域企業情報ガイドス開催
3. 研究開発プラザ増築	3850	現在の5室から9室に増築
4. 企業立地の促進	3256	企業立地促進奨励事業費補助金、企業設備投資奨励補助金、企業立地促進資金利子補給補助金、産業用地の貸し付けに関する条例の制定、企業誘致奨励条例の一部改正
5. 一関東第二工業団地立地促進	2億4341	立地企業に対する用地取得費の30%助成、広告費等
6. 一関東第二工業団地整備促進	4億9063	緑地等購入費、寺田下流通団地線道路改良、岩手県土地開発公社貸付金等

産業振興

1. 農業経営体の育成・強化	1億9723	経営体育成交付金、いわて希望農業担い手応援事業費補助金、担い手育成対策事業、新規就農者支援資金貸付金等
2. 農業基盤整備の促進	3億4610	県営基盤整備事業負担金、団体営基盤整備事業補助金、県営ため池等整備事業負担金、県営土地改良調査事業負担金、農業生産基盤整備事業補助金等
3. 農産物の産地づくり	4773	野菜花き生産振興事業補助金、しいたけ等特用林産物生産対策事業補助金、肥育素牛地域内保留対策事業費補助金、繁殖牛生産振興対策事業費補助金、一関のめぐみブランド化推進事業等
4. 資金融資枠の確保と利子・保証料補給	6億 748	低利な中小企業振興資金貸付金の原資預託(融資枠50.6億円)、同資金および岩手県小規模小口資金に係る一定の利子補給と保証料を助成
5. 共通商品券事業補助金	500	市内共通の商品券(1万円分を9300円で販売)発行事業に対する助成
6. 真湯観光施設整備	3億7450	総合保養センターの休憩施設整備、温泉権の取得、猿跳古道整備、探勝歩道整備等
7. 地域資源発掘・人材育成観光交流事業	97	着地型観光を推進するため、地域のコーディネーターを育成

一般会計歳出の内訳

歳出を目的別(※5)に見ると、民生費が140億6660万円、最も大きな割合を占め、次いで公債費93億7045万円、土木費81億4972万円と続きます。

性質別(※6)に見ると、総合計画基本計画事業などの実施に充てる投資的経費(※7)は、総額では95億4687万円となっており、21年度より4億3499万円増加しています。内訳では道路新設改良事業費が4億1795万円、東消防署庁舎整備

依存財源(※3)は、地方交付税が7億9155万円(3.6%)減少したものの、県支出金が、緊急雇用創出事業などの実施により13億272万円(35.6%)増加する見込みとなります。

しかし、市税や地方交付税などの歳入だけでは財源が不足することから、5億3968万円の基金を取り崩し、財源を確保しました。

また、市の借入金である市債は臨時財政対策債(※4)の増額や経済対策のため前倒して実施する事業の市債発行などにより、前年度と比べ17億4531万円の増加となりました。

表2 ■一般会計歳出を性質により分類した場合

区分	22年度当初予算額(万円)①	構成比(%)	21年度当初予算額(万円)②	増減額①-②(万円)	伸び率(%)
義務的経費	人件費	20.3	124億5195	▲4億8058	▲3.9
	扶助費	13.2	62億6580	15億2128	24.3
	公債費	15.9	94億9259	▲1億2240	▲1.3
	小計	49.4	282億1034	9億1830	3.3
投資的経費	普通建設事業費	16.2	87億5819	7億8868	9.0
	災害復旧事業費	0.0	3億5369	▲3億5369	▲100.0
小計	16.2	91億1188	4億3499	4.8	
その他の経費	物件費	10.1	54億8817	4億3414	7.9
	維持補修費	3.5	8億 580	12億5097	155.2
	補助費等	12.3	72億5674	1557	0.2
	積立金	1.0	5億5421	685	1.2
	投資・出資金	0.1	4203	0	0.0
	貸付金	1.6	8億9913	4560	5.1
	繰出金	5.7	38億8444	▲5億1281	▲13.2
予備費	0.1	5000	0	0.0	
小計	34.4	189億8052	12億4032	6.5	
合計	100.0	563億 274	25億9361	4.6	

事業が3億4926万円増加しています。

義務的経費(※8)は、21年度と比べて9億1830万円(3.3%)増加して29億1億2864万円となっています。これは、人件費が職員数の削減などで4億8058万円、公債費が高金利市債の繰り上げ償還などで1億2240万円減少したものの、扶助費が子ども手当などで15億

市債および基金の残高

2128万円の増加となったことによるものです。

市の借入金である市債の22年度末の残高見込みは、公共事業のために借り入れたものが、一般会計で567億5048万円、特別会計と水道事業会計を含んだ全会計の合計では103億

表3 ■市債の残高見込み額(22年2月28日現在の人口12万1079人で算出)

会計名	21年度末見込み(万円)	22年度中増減		22年度末見込み(万円)	市民一人当たり見込み(円)
		起債額(万円)	償還額(万円)		
一般会計	(581億8749) 758億9981	(56億9400) 100億9880	(71億3101) 81億6441	(567億5048) 778億3420	(46万8706) 64万2838
特別会計	国民健康保険	950	4034	7億1444	5901
	介護サービス	-	735	1億5500	1280
	土地取得事業	-	324	1300	107
	工業団地整備事業	-	1247	2927	242
	市営バス事業	-	899	1億4737	1217
	簡易水道事業	8億6090	4億5490	125億9139	10万3993
	下水道事業	10億1450	7億7880	204億6944	16万9059
農業集排水事業	-	1億5636	30億5408	2万5224	
浄化槽事業	5640	1066	6億6477	5490	
水道事業会計	87億5444	6億	5億6595	87億8849	7万2585
合計	(1043億1249) 1220億2482	(82億3530) 126億4010	(91億7007) 102億 347	(1033億7772) 1244億6145	(85万3804) 102万7936

※()は、元利償還金の全額が地方交付税として交付される臨時財政対策債、減税補てん債などを除く、公共事業に充てた市債の額

7772万円となる見込です。一般会計分は臨時財政対策債の増額により増加し、特別会計分では簡易水道事業、下水道事業の整備により増加しています。

これら市債を市民一人当たりにする、一般会計では約47万円、全会計では約85万円となります。また、市の貯金ともいえる基金の主なものの22年度末の残高見込みは、財政調整基金が43億

4652万円、市債管理基金が29億1150万円となる見込みです。この2つの基金の合計を市民一人当たりになると、約6万円となります。

本年度も、市民の皆さんからお預かりした大切な税金を効果的、効率的に活用するとともに、財政運営の健全化に努めます。

教育・人材育成

事業名	予算額(万円)	内容
1. 統合学校整備	3億3095	大原小学校、大東中学校区統合小学校
2. 図書館・体育施設等の移転	1億2590	一関図書館基本設計、青葉テニスコート実施設計等、一関水泳プール実施設計、弥栄公民館移転改修
3. ことばを大切に教育・読書普及	1397	読書普及員、ことばの力を育てる指導員、図書整理員の配置
4. キャリア教育の推進	223	中学生の社会体験学習、夢の教室開催
5. 特別支援教育	3007	学校サポーター、きめ細かな指導支援員の配置
6. 一関中学校武道場建設	9011	武道場の改築整備

保健・福祉・医療の連携強化

1. 妊婦健康診査	8892	妊婦健診・子宮頸がん検診の(委託)実施、超音波検査など公費負担の対象拡大
2. (私立) 保育園整備事業費補助金	1億4393	幸町保育園改築、桜保育園改修に対する補助
3. 家庭児童相談室の運営	759	相談件数の増加に対応するため相談員を増員
4. 障がい者相談支援事業	2102	大東地域に障がい者の相談支援窓口を新規設置
5. かるがも教室(早期療育事業)の運営	1495	現在の一関教室に加えて千厩教室を新規設置
6. 地域医療確保対策費補助金	150	看護師・准看護師養成専門学校への補助金を増額
7. 小児成人救急医療対策	1176	市内33医療機関の東西2輪番体制による夜間の初期救急患者の医療確保

地域コミュニティの自立支援

1. いちのせき元気な地域づくり事業	4024	地域住民と行政との創意工夫により、各地域で特色のある地域づくりのための事業を実施
2. 地域おこし事業・自治会等活動費総合補助金	1億 300	地域や民間が取り組む人材おこしや産業おこし等の事業・自治会活動に対する助成等
3. 協働によるまちづくりの推進	6976	市民活動推進事業、地域間交流事業、協働でつくるきれいなまち推進事業、一関地方グリーン・ツーリズム推進事業、地域資源活用交流施設整備事業補助金、花の駅整備、ワークショップ等の開催
4. まつりや地域イベント等に対する支援	3461	各地域の夏まつり開催事業負担金、室根大祭協賛会補助金、唐梅館絵巻実行委員会補助金、一関春まつり開催事業補助金、水かけ祭り保存会事業費補助金 等
5. 伝統文化の保存・継承	168	各地域に根ざした指定文化財の保存活動等に対する助成

環境対策

1. 新エネルギー等導入事業費補助金	350	住宅用太陽光発電システムの設置経費に対し1kWあたり1万円を助成
2. 省エネルギービジョン策定	598	省エネルギー施策推進に向けた計画を策定
3. 防犯灯のLED化	4855	市設置防犯灯の一部をLED化
4. 資源リサイクル事業	1107	自治会やPTA等による集団回収により、地域ぐるみの資源リサイクル活動を促進
5. 地球温暖化対策・環境教育の推進	85	地球温暖化に関する啓発事業、エコ友チャレンジ事業
6. 下水道・浄化槽整備	19億3082	公共下水道整備事業、浄化槽整備事業、浄化槽の設置に対する助成

内陸地震からの復興と教訓を生かしたまちづくり

1. 岩手・宮城内陸地震完全復興事業	4172	「平成20年岩手・宮城内陸地震」からの完全復興に向けた各種事業を実施(国道342号開通記念産直市開催事業 等)
2. 防災拠点施設の整備	4億6579	東消防署移転改築、南消防署建築設計等
3. 防災情報提供システム整備	3780	花泉地域にイントラネットを活用した防災情報提供システムを整備
4. 学校施設耐震化	7億3041	川崎中学校校舎、萩荘中学校屋体の改築、小学校3校・中学校4校の校舎等の耐震補強工事、小学校3校・中学校2校の校舎等の耐震補強実施設計
5. (私立) 保育園・幼稚園耐震診断事業費補助金	800	私立の保育園・幼稚園が行う耐震診断に対する助成
6. 木造住宅の耐震診断・耐震改修工事助成	3203	昭和56年以前に建築された木造住宅の耐震診断を実施し、危険な住宅に対して改修費を助成

平泉文化遺産の世界遺産登録に向けた支援

1. 「平泉の文化遺産」の世界遺産登録に向けた支援	201	平泉の世界遺産登録祈念事業補助金、御当地ナンバー導入研究、平泉町への職員派遣
2. 骨寺村荘園遺跡の追加登録に向けた取り組み	3億5457	骨寺村荘園地区整備事業、県営景観保全農地整備事業負担金、伝統的水路等保全事業、資源保全管理推進事業(景観保全、維持作業に係るワークショップなど)、文化的景観保全事業(国の選定を受けた重要建物の修理修景)など



合併協議会設置の協定書に署名後、握手を交わす勝部市長(左)と畠山町長

合併協議

藤沢町と法定協議会設置

本市と藤沢町は4月1日、地方自治法などに基づいて合併を協議する「関市・藤沢町合併協議会」を設置しました。協議会は9月中をめどに新市基本計画の作成や合併に関する協議を行い、その後住民懇談会を開催して合併後の姿を示し、住民合意を図っていく予定です。

市役所本庁で開かれた設立会議には、勝部市長と畠山博藤沢町長が出席。勝部市長を議長に選出し、協議会設置に関する▽協定▽規約▽各種規程▽事業計画▽歳入歳出予算―などを協議し、原案どおり決定しました。会長には勝部市長を、副会長には畠山町長を選任しました。規約では、協議会の所掌事務を▽合併に関する協議▽新市基本計画の作成▽そのほか合併に関し必要な事項―としたほか、委員の構成、幹事会および専門部会、事務局、経費の負担―など

について定められました。協議終了後、両市町長は設置協定書に調印。会長の勝部市長は「本格的な合併協議がスタートする。両市町が抱えている課題の共通理解を図り、一つ一つ手順を踏んで進めてまいりたい」とあいさつしました。協議会を構成する委員は▽会長以外の首長▽副市長および副町長▽議会が選出する議員各2人▽学識経験者12人―の19人で

構成。協議会に提案する事項を協議する幹事会には副市町長、企画担当および財政担当部課長、本市の部等の長で構成されます。本市と藤沢町は昨年6月、「一関市・藤沢町合併研究会」を設置し、合併についての調査研究を開始。今年2月の住民懇談会実施後、法定協議会の設置について両市町の議会での議決をしたところです。

◎問い合わせ先
一関市・藤沢町合併協議会事務局 ☎ 28730

環境美化

南沢部落自治会と協定



石川自治会長(左)と固く握手を交わす勝部市長(右)

市は3月19日、萩荘の南沢部落自治会(石川浩会長)とアダプトプログラム協定を締結しました。アダプトとは英語で「養子にする」の意味。協定は市道萩荘南沢線の一部、延長約2.4kmの区間について、同自治会が▽散乱ごみの収集▽除草▽草花などの管理▽不法投棄などの情報提供▽ガードレールなどの清掃―などをを行い、市が▽活動に必要な資材の提供▽アダプトサイン

(看板)の交付▽活動中の災害の補償―を行うという内容です。協定締結後、勝部市長と石川会長は固く握手を交わし、「アダプト協定という言葉が定着するよう取り組みを進めたい」「他の地域の模範となるよう取り組んでいきたい」とそれぞれ述べました。宮城県境に近い山あいに位置し、不法投棄が絶えなかった南沢地区。これまで自主的に清掃を行ってききましたが、このたび不法投棄の根絶を目指して、市と協働で美化を進めようとしているものです。

保育施設

京津畑保育園を閉園



47年の歴史を閉じた京津畑保育園

山間地での保育を担ってきた大東町の京津畑保育園が3月13日、閉園しました。昭和38年2月にへき地保育所として開設されて以来、167人の子供たちを送り出しました。19年4月、在園児が2人となったことから、現在まで休園していました。閉園式は地域住民ら約30人が出席。最後の園長を務めた小山耕一さんが勝部市長に看板を返納し、47年の幕を閉じました。

地域新エネルギービジョンを策定

市は「一関市環境基本計画」に基づき、地球温暖化防止に向けた取り組みとして、「一関市地域新エネルギービジョン」を策定しました。

積極的な新エネルギーの普及導入に市民・事業者・行政が一体となって取り組み、新エネルギーを市民生活の中に根付かせた地域社会の構築と、特色をもったまちづくりを推進します。策定に当たっては、学識経験者、産業関係団体、環境関係者、エ



22年度から住宅用太陽光発電システム導入に助成します

ルギー供給者、まちづくりスタッフバンク登録者などで構成する策定委員会を開催して意見をいただいたほか、アンケート調査やパブリックコメントなどで多くの市民や事業者から意見をいただきました。進めてきました。地域新エネルギービジョンの概要についてお知らせします。

導入目標

平成32年度までに、エネルギー消費量(19年度基準)に占める新エネルギーの割合を3割とします。この目標を達成するため、10年後を見据えた中・長期的な視点により、重点プロジェクトに設定した各種取り組みを積極的に推進します。

新エネルギーの導入は、本市の地域特性などを踏まえ、次の三つの基本方針を掲げます。今後はこの方針に基づき、すべての市民・事業者・行政が協働で取り組みます。

ます。

基本方針1

地球温暖化防止に向け、公共施設へ先導的に新エネルギーの導入を推進します。

【重点プロジェクト】

- 1 太陽光発電システムの導入
- 2 太陽熱利用機器の導入
- 3 木質バイオマスエネルギー設備の導入
- 4 ハイブリッド型街灯の導入
- 5 クリーンエネルギー自動車の導入

基本方針2

自然環境と地域経済・地域コミュニティとの好循環を生み出す持続可能な社会の構築を目指した新エネルギーの導入を推進します。

【重点プロジェクト】

- 1 間伐材など木質バイオマスの有効利用
- 2 廃食用油の回収拡大ならびにバイオディーゼル燃料利用の促進
- 3 雪氷熱を利用した農作物の冷蔵施設の整備
- 4 温泉排熱を利用したヒートポンプによる加温システムの導入
- 5 風力発電の導入
- 6 中小水力発電の導入

入7 ハイブリッド型発電システムの導入

8 新エネルギー導入助成制度の充実

9 民間事業者の新エネルギー設備導入への支援

基本方針3

市民・事業者・行政が連携・協働し、新エネルギーの普及と環境教育を推進します。

【重点プロジェクト】

- 1 子どもたちへの新エネルギー教育の充実
- 2 市民への新エネルギー教育の充実
- 3 啓発イベントの開催
- 4 ホームページなどでの新エネルギーの情報発信

推進体制

新エネルギー導入、普及の推進には、市民・事業者・行政がそれぞれの立場で主体的に取り組むとともに、連携協力して取り組んでいくことが重要です。各主体がそれぞれの役割を認識し、本ビジョンの目標実現に向けた取り組みを推進します。

ビジョンの全文は、本庁生活環境課、各支所市民課、各図書館に備え付けるほか、市ホームページにも掲載しています。

◎問い合わせ先
本庁生活環境課 ☎208342

学校新聞コンクール



菊池君(中央)、千葉君(右から2番目)らが訪れ学校新聞の取り組みを報告しました

興田中学校新聞委員会は全国小・中学校・PTA新聞コンクール中学・学校新聞の部で全国新聞教育研究協議会賞に輝きました

た。3月16日、関係者が市役所本庁を訪問。前期委員長の菊池拓海君(3年)と後期委員長の千葉武君(2年)が「努力が実った」「今後は生徒会の取り組みを記事にしていきたい」と勝部市長に報告し、祝福を受けました。

同校の「興中新聞」はB4版1ページで手書き。月1、2回、学校生活を伝えています。

全国小学生ソフトテニス大会

全国小学生ソフトテニス大会(3月29日から千葉県白子町で開催)に出場を決めた選手らが3月26日、出場報告のため市役



8人の選手らが全国大会での健闘を誓いました

所本庁を訪れました。出場するのは、一関ソフトテニススポーツ少年団の鈴木雄大君・小野崇樹君ペア、三浦幸大君・小野寺映司君ペア(以上南小

少年消防クラブ

5年)、熊谷純花さん・菅原綾乃さんペア(一関小5年)、星光一君・荻荏歩君ペア(赤荻小4年)の4組。小野君が「日ごろの成果を発揮して頑張ります」と勝部市長に抱負を述べました。

弥栄1、2、3区を拠点に活動する富沢少年消防クラブは3月26日、優良な少年消防クラブとして消防庁長官から表彰を受けました。関係者が3月29日、市役所本庁を訪れ勝部市長に報告しました。

クラブ員の伊藤力也君、小野



伊藤力也君(左から2番目)、小野寺航君(右から2番目)ら関係者が訪れました

寺航君(いずれも弥栄小6年)は「とてもうれしい」「弥栄が火事にならないように頑張る」と喜びと抱負を語りました。

産直 産直ふるさと大東 (大東町)

大東産100%にこだわる
多くのオリジナル商品



国道343号沿いで渋民橋から約200m、南東に室根山を望む位置にある産直ふるさと大東。天窓の光で明るい店内には季節の野菜をはじめ、もち、まんじゅう、漬け物など農産加工品、切り花、手工芸品などが並びます。高品質な干しシイタケやリンゴジュースは贈答用に人気。加工部手作りのまんじゅう、がんづき、もち類や高きび大福、手前みそなどのオリジナル商品が自慢です。

21年4月に発売した山ぶどうソフトクリーム(250円)は、大原山ぶどうの会が生産する山ブドウの濃縮果汁を原料にした、ここだけの味。山ブドウの酸味と、地元産の牛乳の配合にこだわります。

●季節のイベントでふるさとをアピール

近辺の有人産直の先がけとして平成7年8月、現在地にオープン。組合員は大東町内全域から集まり、現在97人です。7月下旬のとうもろこし祭り、切り花が人気の8月のお盆市、もちまきを行う11月上旬の産直まつり、12月末の年末感謝セールと、季節ごとのイベントが好評です。

組合長の藤原良一さん(右から2番目)は雑穀の「アワや野菜全般を出荷。「加工部では婚礼、新築など行事の注文に応じ、もち加工を行い好評です」と語ります。副組合長の菅原豊一さん(右)は「町内産の材料にこだわった加工品は、価格が高いと感じるかもしれないが品質に自信があるので理解してほしい」と呼び掛けます。レジ担当の菊池ふみさん(左)と事務担当の三浦さとみさん(左から2人目)は明るい笑顔でお客様を迎えています。



- ◆運営…地域特産物直売組合(藤原良一組合長 大東町 渋民字関ノ上114-4 ☎75-3134)
- ◆営業時間…4月～9月は9:00～18:30、10月～12月は9:00～18:00、1月～3月は9:00～17:30
- ◆定休日…1月1・2日



次回は、「れいな de フローレス直売組合」(花泉)を訪ねます。

おめでとう100歳



菅原林作さん(一関3月12日)

「一関ケアサポート」で親族らに囲まれ祝福を受けました。奥州市胆沢区生まれで、家具職人として働きました。

伊東弥平さん(大東3月20日)

家族に祝福され自宅で誕生日を迎えた弥平さん。できることは自分で行い、デイサービスに元気で通います。

INFORMATION 暮らしの情報

募集

シルバー作品展出品作品

◇募集部門：日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真◇出品資格：県内在住の60歳以上のアマチュアの個人◇受付期限：5月14日(金)※必着◇作品展期間：6月18日(金)～20日(日)◇会場：盛岡市民文化ホール(マリオス4階展示ホール)
◎申込先・問い合わせ先：(財)岩手県長寿社会振興財団 ☎019(626)0196

農園入園者

◇資格：市内および近隣市町村に居住する、草花および野菜の栽培体験をしたい人
◇入園期間：4月下旬～11月

局 ☎019(629)6021

「お金とくらし」のセミナー

◇日時：4月27日(火)14時～16時
◇会場：一関文化センター小ホール◇参加料：無料◇内容：▼貸金業法改正にかかる講演▼寸劇▼パネルディスカッション(など)
◎問い合わせ先：県消費者信用生活協同組合一関相談センター ☎266031

ブナ林の春を感じてみませんか?

◇日時：5月2日(日)9時30分～12時
◇会場：いちのせき健康センター

★市役所

- ▶本 庁 ☎21-2111
- ▶花泉支所 ☎82-2211
- ▶大東支所 ☎72-2111
- ▶千厩支所 ☎53-2111
- ▶東山支所 ☎47-2111
- ▶室根支所 ☎64-2111
- ▶川崎支所 ☎43-2111

★一関市ホームページ

- ▶パソコンから <http://www.city.ichinoseki.iwate.jp/>
- ▶携帯電話から <http://www.city.ichinoseki.iwate.jp/m/>

★テレホンサービス

- ▶災害発生・休日(日曜・祝日)当番医情報提供サービス ☎0180-991199
- ▶災害時の河川水位など
一関地域：☎21-8899
川崎地域：☎43-4112・4113

催し・講座

室根山観光情報

下旬◇場所：一関二高清水農場◇面積：1区画30平方メートル(5畝×6畝)◇募集区画：23区画(一人または1家族につき1区画)◇使用料：無料※資料実費1600円は別途◇受付期間：4月15日(火)～19日(土)※必着◇申込方法：氏名(振り仮名)、住所、電話番号を明記して、ファクスまたは郵送で。※日中は職員が不在のため、電話申し込みは受け付けません。◇抽選会：(日時)4月21日(水)16時～17時50分【会場】清水農場管理室※印鑑を持参してください。◇入園説明会：(日時)4月23日(金)16時～(会場)同農場園畜実習室
◎申込先・問い合わせ先：同校清水農場 ☎23331 FAX 23332

①室根山山開き
◇日時：4月18日(日)9時～◇会場：蟻塚公園
②さらさら室根山天文台オープン
当日は無料開放します。
◇日時：4月18日(日)12時～◇開館日時：毎週(土)～(日)昼の部13時～17時、夜の部(金土曜のみ)19時30分～21時30分
※4月～8月、9月～11月は19時～21時30分
③ふるさと自然公園センターオープン
◇日時：4月18日(日)9時～◇休館日：毎週(日)
◎問い合わせ先：室根支所産業経済課 ☎3806

ふる里就職ガイダンス

◇日時：4月24日(土)13時～15時30分◇会場：産業教養文化体育施設(アイドーム)◇対象：【求職者】一般求職者、UIJターイン就職希望者、学生など【企業】市内、平泉町、藤沢町に立地している企業など◇内容：両地域企業との個別面談、その他就職相談など◇その他：当日はシャトルバスを運行します(一ノ関駅西口発東口経由第1便12時30分、第2便13時30分)
◎問い合わせ先：本庁労働政策室 ☎218461

ボイラー実技講習

◇日時：4月24日(土)～26日(日)①5月29日(土)～31日(日)②6月26日(土)～28日(日)いずれも9時～17時◇会場：岩手教育会館2階第1会議室(盛岡市)◇受講料：1万9000円(テキスト代含む)
◎申込先・問い合わせ先：(社)日本ボイラ協会岩手県支部 ☎019(624)5139

本音で語る三県議会

◇日時：4月26日(月)18時30分～20時30分◇会場：北上地区合同庁舎2階大会議室(北上市)
◎問い合わせ先：県議会事務局

地質の日記念イベント

「化石のお話」と化石採り」
◇日時：5月9日(日)10時～15時◇会場：石と賢治のミュージアム◇対象・定員：小学生・中学生・先着25人◇講師：国立科学博物館 椎野勇太さん◇参加費：500円◇受付期限：4月30日(金)
◎申込先・問い合わせ先：石と賢治のミュージアム ☎43655 FAX 43944

4月の納税
●固定資産税：1期
納期限は4月30日(金)。
納付は、口座振り替えが便利です。

一関文化センターイベント案内

問い合わせ先 ☎2121 URL <http://ichi-bun.com>



「Mr. サマertime」「アメリカン・フィーリング」など、数々のヒット曲で知られるコーラスグループ「サーカス」のコンサート。声の学校を同時開催。サーカスと一緒に声を出しませんか?事前3回の練習後、当日はサーカスの直接授業を受けられます。本番ではサーカスと共演もできます。

- ◇日時：6月25日(金)18:00開場、18:30開演
- ◇会場：大ホール
- ◇練習日：6月5日(土)・11日(金)・23日(日)18:30～20:30
- ◇入場料：全席指定。一般3800(当日4300)円、高校生1800(当日2000)円、中学生以下1200(当日1500)円※未就学児入場不可。4月10日(土)前売り券発売開始。

花と泉の公園イベント情報

問い合わせ先 ☎4066 URL <http://www.hanatoizumi.jp/>

①春らんまんさくら寄席

- ◇日時：4月18日(日)11:00開場、13:00開演
- ◇会場：レストランはずみ
- ◇出演：桂枝太郎、柳家初花
- ◇入場料：前売り1700円(ペゴニア館入館料、弁当、お茶付き)

②ばたん・しゃくやく祭り

- 新品種を含む306種5000本のボタンと69種3500株のシャクヤクが春を彩ります。ばたん園内のばたんハウスで「本格窯焼きピッツァ」をお楽しみください。
- ◇期間：4月29日(土)～6月6日(日)
- ◇入園料：ばたん園500円、ペゴニア館800円、共通券1000円(いずれも小中学生半額)
- ◇開花情報サービス ☎215587

「緑の募金」にご協力を

緑の募金は、きれいな空気やおいしい水を守るための環境緑化活動や森林整備事業に役立てられます。家庭募金や街頭募金にご協力をお願いします。
◎問い合わせ先：県緑化推進委員会一関支部(本庁農地林務課または各支所産業経済課)

ホームページ作成・各種データ加工
クリアファイル・自費出版

国際環境規格ISO14001認証
プライバシーマーク認証

トーバン印刷株式会社

一関営業所 一関市三関字日照107-5 TEL 0191-31-8808 FAX 23-7315
本社・工場 一関市千厩町神ノ田30-9 TEL 0191-52-2445 FAX 52-4230
URL <http://www.makasete.jp/> E-mail mail@makasete.jp

自分たちで木を育てる。
育てた分だけ使う。
自給自足の紙づくり。

木は、
いくなれば
木の畑。

日本製紙株式会社東北営業支社
〒980-0022 仙台市青葉区五橋1-1-10(第二河北ビル)
TEL:022-262-3911

2011年に成人式を迎えるお嬢様へ

新作レンタル振袖展
展示予約会開催

振袖レンタルフルパック
振袖一式・写真・美容・着付けが入ったトータルパックが大好評!
¥84,000～¥315,000

10時～17時まで
バリーノホテル一関 3F美容室

成人式展示・予約会

Bridal Salon
SHICHIFUKUJIN
プライダルサロン七福人

お問い合わせ先
バリーノホテル一関 3F美容室
一関市山目字三反田179
tel.0191-26-5015

22年度生涯スポーツ教室

- ①ゴルフ教室**
◇日時…①5月11日②～13日③・18日④～20日⑤18:30～20:30⑥5月24日⑦・26日⑧・28日⑨18:30～20:30⑩5月31日⑪12:30～全10回
◇会場・定員…①一関市総合体育館②屋外練習場③ゴルフコース・先着30人
◇参加料…1000円(ボール、プレー代は別途)
◎申込先・問い合わせ先…一関市総合体育館 ☎③3111
- ②ちびっこ元氣**
◇日時…5月8日～6月5日の毎週④14:00～15:00全5回
◇会場・定員…千厩武道館・先着15組
◇参加料…200円
◎申込先・問い合わせ先…一関市総合体育館 ☎③3111
- ③シェイプアップ**
◇日時…5月12日～6月9日(6月2日を除く)毎週④9:15～11:15全4回
◇会場・定員…東山総合体育館・先着30人
◇参加料…500円
◎申込先・問い合わせ先…東山総合体育館 ☎⑤1141
- ④バドミントン**
◇日時…5月13日～7月8日(6月3日を除く)毎週④10:00～12:00全8回
◇会場・定員…東山総合体育館・先着40人
◇参加料…1000円
◎申込先・問い合わせ先…東山総合体育館 ☎⑤1141

一日人間ドック希望日受け付けが始まります

1日人間ドックを申し込んだ人は、4月下旬までに送付する「受診希望日の確認通知書」をご確認の上、予約して下さい(申し込んでいない人は、一関保健センターまたは各支所保健福祉課にご連絡ください)。
◇受付日時…【一関(5・6月分)・千厩】4月20日④・21日⑤【花泉】同20日④～23日⑤【大東】同22日④・23日⑤・26日⑥【東山】同19日⑥～23日⑤【室根】同20日④【川崎】同19日⑥いずれの地域とも9:00～17:00※一関地域の9月以降の受診については7月に受け付けます。詳しくは、お問い合わせください。
◎問い合わせ先…一関保健センター ☎②2160または各支所保健福祉課

新規卒求職者情報化研修

◇日時…5月12日④～6月11日⑤の平日20日間9時～16時
◇会場…一関市職業訓練センター(舞川)◇対象・定員…22年3月に学校を卒業し、現在市内に居住している人で、市無料職業紹介所に求職の申し込みをする人・先着20人◇内容…パソコン基礎、OS活用、キャリアガイダンス、ビジネスソフト活用など◇受講料…無料(テキスト代別途)◇申込方法…本庁労働政策室、各支所産業経済課、ジョブカフェ一関、ハローワーク一関、パトバンクに備え付けの研修申込書と求職申込書に必要事項を記入して申込先へ。◇受付期間…4月15日④～30日⑤
◎申込先・問い合わせ先…本庁労働政策室(市無料職業紹介所) ☎②8461

相談

発明無料相談

◇日時…4月21日④、5月6日④13時◇会場…(財)岩手県南技術研究センター(萩荘)◇内容…弁理士による無料相談※電話で予約してください。相談は一人当たり40分間。
◎予約先・問い合わせ先…(財)岩手県南技術研究センター ☎④4688

多重債務整理・消費者問題の相談

◇多重債務整理のための消費者救済資金融資相談…毎週④⑤10時～16時◇弁護士・司法書士による消費者問題相談…毎週④⑤16時～、毎週④⑤17時※必要予約。事前聞き取り必要◇会場…信用生協一関相談センター
◎予約先・問い合わせ先…同相談センター ☎⑥6031

多重債務整理・消費者救済資金融資相談(予約制)

◇日時…4月28日④10時～13時◇会場…本庁3階小会議室◇内容…多重債務などの消費者問題に関する相談、消費者救済資金貸付制度、生活再生資金貸付制度の相談※前日17時までに予約してください。

予約先・問い合わせ先…本庁生活環境課 ☎②8342

女性相談事業(予約制)

◇日時…4月30日⑤10時～16時◇会場…女性センター相談室(城内)◇対象…市内に居住する女性◇内容…女性が抱える悩みや心配事など◇相談員…女性センター相談員
◎予約先・問い合わせ先…女性センター ☎②2145

お知らせ

住宅手当緊急特別措置事業

市では離職により就労活動を行っている人で、住宅を失う恐れがある、またはすでに失っている人を対象に、6カ月を限度(3カ月の延長可)として住宅手当の支給を行っています。
◇支給月額…(單身世帯)2万5千円以内(複数世帯)3万3千円以内(2人から6人)、3万9千円以内(7人以上)
◎問い合わせ先…本庁社会福祉課生活福祉係

いちのせき防災メールが変わります

火災・救助などによる消防車両の出場情報をお知らせする「いちのせき防災メール」が4月1日より変わりました。これからは「災害種別」や「地域」をあらかじめ指定して登録できるようになりました。現在「いちのせき防災メール」を利用されている人は、登録し直しをお願いします。詳しくは市消防本部ホームページ <http://www.city.ichinosaki.iwate.jp/syobo/> をご覧ください。
◎問い合わせ先…市消防本部消防課 ☎⑤5912

平成22年度福祉乗車券

◇対象…①身体障害者手帳1・2級②療育手帳A③重度の精神障がい(精神障害者保健福祉手帳1級または障害年金1級)④80歳以上のひとり暮らしで市民税が課税されていない(いずれかに該当する人※対象となる場合でも、市内に住所がない、施設や病院などに入所・入院中である、①～③の人が22年度自動車税・軽自動車税の減免を受ける予定などの場合は該当しません)◇助成額…月額1000円(年1万2000円が上限)◇申請方法…①②③の人は、手帳(精神障がい)で手帳がない人は年金証書、④の人は、民生委員の証明と添付書類(介護保険料決定通知書など)とそれぞれ印鑑を持参して

新たな対策、戸別所得補償モデル対策が始まりました

主食用米に10㌔当たり1万5000円を交付する米戸別所得補償モデル事業、水田を活用した作物への支援を行う水田利活用自給力向上事業が始まりました。
◇受付期限…6月30日④※手続きをしないと各種交付金が受けられません。
◎問い合わせ先…岩手農政事務所地域第三課 ☎③4518

平成22年度の銃砲刀剣類登録審査会

◇登録申請に必要なもの…①登録しようとする銃砲刀剣類②登録審査書(当日会場に備え付け)③岩手県収入証紙(銃砲刀剣類1点につき6300円)④刀剣類発見届届出済証(警察署で交付)◇日時…4月20日④、6月21日⑥、8月20日⑤、10月20日⑥、12月20日⑥、23年2月21日⑥10時～14時◇会場…県庁10階会議室
◎問い合わせ先…県教育委員

会生涯学習文化課 ☎019(629)6182

身近な生活情報いっぱい、読みやすい新聞。それが **岩手日日** です。購読料(1カ月) **2,243円** (税込) お支払いは **自動振替** をご利用下さい。

生活情報満載フリーペーパー「いわにちリビング」(毎週土曜日発行) 便利な「4ヵ月カレンダー」(年3回)

＜お試しサービス実施中＞ 毎月10日～20日の間の1週間、無料で読みになれます。 ※1世帯、1回(1週間)限りとさせていただきます。 ※契約義務はございませんので、お気軽にご利用ください。

岩手日日販売株式会社 ☎0120-22-4317

■本社	一関店	〒021-0883 一関市新大町39	TEL0191-23-8693
■東山	山田店	〒029-0302 一関市東山町長坂字西本町26-13	TEL0191-47-3444
■水沢	沢田店	〒023-0827 奥州市水沢区太田通り1丁目7-5	TEL0197-51-6380
■江刺	江刺店	〒023-1111 奥州市江刺区大通り1-15	TEL0197-35-7220
■北上	北上市店	〒024-0095 北上市芳野9-13	TEL0197-65-3887
■花巻	花巻店	〒025-0075 花巻市花城町3-23	TEL0198-41-2255

アナログ 一関テレビ 7chは デジタル 11chでご覧下さい!!

「デジタル」チャンネルで一関テレビ(コミュニティ放送)を視聴する際には、チャンネル再スキャンをして頂く必要があります。問い合わせは **21-1256** へ

アナログ放送終了まで **465日** (2010年4月15日現在) あと

料率コース

1	スタンダード	3,570円	(税込)	(STB1台)
2	エコノミー	2,310円	(税込)	(STB1台)
3	ミニマム	1,050円	(税込)	(STB1台)

1コース | ICN提供の「STB」
2コース | 再スキャン
3コース | 「地上デジタルテレビ」の再スキャン

リモコンの使い方がよくわからない
番組の録画がうまくできない

など、ケーブルテレビでお困りのことがございましたら、お電話下さい。
0191-21-1256 (代) へ

デジタルサポート隊 24時間受付

岩手日日新聞社グループ **ICN株式会社** 一関ケーブルネットワーク
〒021-0871 一関市八幡町1-24 TEL0191-21-1256 FAX0191-21-2959

※広告に関する問い合わせは、岩手日日新聞社 ☎51111まで。



手作り菓子で春のお茶会

東山公民館が主催するこどもステップアップ講座は、3月23日、24日、26日、27日の4日間の日程で、東山地域交流センターを会場に行われました。

春休み中の小学生にさまざまな体験活動を通して自ら学ぶことの楽しさを感じてもらおうと開催されたもの。最終日の27日は、長坂小学校と田河津小学校の児童27人が、社会教育指導員の近藤幸枝さんから桜もちの作り方とお茶の作法を学び、作った桜もちでお茶会を楽しみました。

子どもたちは四つの班に分かれ、20gずつに量り丸めたあんこを桜の葉と生地で包み、各班20個以上の桜もちを作り上げました。

その後はお茶の作法を学びながら、出来上がった桜もちとお茶をいただきました。

三浦悠世君(長坂小3年)は、「桜もちの生地を薄く丸形に焼くのが難しかったけれど、おいしくできました」と出来栄えに満足している様子でした。



上/桜の葉に生地とあんこをのせて丸めました
左/感謝の気持ちでお茶をいただきました

ほっと NEWS

こんなこと
ありました



くさびを使ってまき割りを実演する講師(左)

まきストーブの楽しさ学ぶ

市と一関地球温暖化対策地域協議会が主催する新まきストーブLIFE体験会は3月28日、滝沢地内のまきストーブが据えられた会場で催されました。43人の参加者が、まきストーブ導入時の補助制度やストーブのある生活の楽しみなどを学びました。

午後からは、講師の手ほどきを受けてまき割りを体験。「ストーブ利用者の失敗談とその対策が聞けて参考になった。まきの確保など大変な面もあるが、楽しめそう」とまきストーブのある生活を思い描いていました。



色鮮やかに咲くペゴニアを楽しむ来館者

開館10周年彩るペゴニア

花泉町の花と泉の公園ペゴニア館の開館10周年記念イベントは3月20日から3日間、同館を主会場に催されました。赤や白など色鮮やかなペゴニアなど約350種、5000鉢が常設展示されている同館。家族連れや県外からの団体観光客でにぎわいました。

イベント期間中はガーデニング体験教室や押し花作品展など多彩な催しが行われました。中でも、花き展示室内で行われたケーキバイキングは、ペゴニアに囲まれて食べられることが好評で、来館者らは静かな空間で甘いひとときを過ごしていました。